

PTA入(退)会・非入会の メリットとデメリット

山澄中学校PTA
討議資料

PTAに入会するメリット

①様々な学びと経験が得られる

- ・組織の運営方法
- ・会議の進め方、議論のまとめ方
- ・問題解決への道筋の付け方
- ・子育ての悩みの共有・解決法
- ・学習の仕方、塾選びのアドバイス
- ・人生の気付き

PTAに入会するメリット

②問題発生時に迅速な対応が可能

- いじめ
- 体罰
- 不登校
- 家庭事情悪化
- 非行行為

PTAに入会するメリット

③保護者・学校・地域との結びつきが 深まる

- ・様々な情報が迅速かつタイムリーに入る
- ・自治会や町内会の役員となった時、顔やお名前を知っているかどうかで組織入会への壁が非常に低くなる

PTAに入会しないメリット

- ①PTA関連行事への参加が不要
- ②PTA役員にならなくてよい
- ③PTA会費支出が不要
- ④非会員でもPTA活動に参加できる
(一定の条件はある)

PTAに入会しないデメリット

- ①学校・保護者・地域住民等、コミュニティとの関係が希薄になる
- ・PTAは学校や地域との関わりが深く、保護者同士も親密になれる場
- ・コミュニティとの関係が希薄だと、行事や役割を担った時に関係を構築しづらく、事をうまく運べない

PTAに入会しないデメリット

②学び・経験を得る機会を失う

- ・PTAは先人たちの様々な経験を基に多くの知識と問題解決スキルを保有
- ・会員はPTAの事業参加を通じて知識や問題解決スキルを得ることができるが、非会員はそれができない

PTAに入会しないデメリット

③重大問題の解決に時間がかかる

- ・重大問題の解決のために一家庭が行政や関係諸機関と直接交渉するのは大変厳しい
- ・PTAは関係諸機関と間接的に話し合える立場にあり、家庭の負担軽減に寄与できる
- ・非入会の場合、PTAの助力を得にくくなる

PTAに入会しないデメリット

④退会・非入会の事実を快く思わない
人がある

- ・退会者・非入会者が「役員決めから逃げた」「自分勝手」「PTAからの配布物を与えるな」等の風評被害を受ける場合がある。

※この批判は全くの筋違いである

PTAに入会しないデメリット

⑤提出物、行事の通達の遅れ、費用負担

- ・PTA会員限定行事に関し提出物や通達がタイムリーに行われない
- ・会員非会員を問わず実施される行事に高額な参加費を求められる場合がある

入会・退会・非入会に関わらず

児童・生徒には

- ①デメリットを与えてはならない
- ②格差を付けてはならない



PTA活動の鉄則

PTAは必要？不要？

PTA組織は

絶対必要

PTAはなぜ必要？

世間には様々な組織があるが

学校・地域・保護者が一丸と
なり、問題解決へ向けて動ける
組織は、PTA以外にはない

必要なはずなのに…？

必要な組織であるはずなのに
何故PTA不要論が沸き上がり
年々その勢力を強めているのか？

現役PTA役員＋会員は
疑問を持たねばならない

なぜPTA不要論が起こるのか？
組織の維持存続と会員確保を
強制・自動加入により支えている



①時代錯誤な組織形態

②蓄積した不満と鬱憤

最悪の循環

強制加入問題先送り

- 望まない役職や役割の強制
- 会員に不平と不満が鬱積
- PTA不要論者が増加する
- 必要論者が少数になっていく
- PTA解散やむなし

PTAが求められる組織になるには

①入会を希望する場合

→入会申込書をもらう

②入会を希望しない場合

現在の入会者→退会届を提出

これからの入会者→非入会届を提出

入会意思を明確に確認すべきである

でも…？

- ①会員数が激減したらどうするのか？
- ②これまで行ってきた行事（卒業記念品の授与等）を継続できるのか？
- ③予算規模が縮小するのではないか？
- ④会費を高くされるのではないか？

目的の再度確認
行事を実施継続するのが
PTA活動の目的ではない



子どもたちのための活動を通じて
大人が学びを得る場を提供する
ことが、PTA活動の本来の目的

不安に対する回答①

①会員数が激減したらどうする？

- ・これまでも行事や活動に参加しない方は多くいたが、それでも参加してもらえ方がいるからやってこられた
- ・激減したなら激減した人数で組織する
- ・少人数であっても、やれることを考え実施するのが本来のPTA活動である

不安に対する回答②

②これまで行ってきた行事（卒業記念品の授与等）を継続できるか？

- ・予算規模が縮小すれば実施できない行事は当然出てくる
- ・継続不能と判断すれば止めるしかない
- ・行事を継続することがPTA活動の本来の目的ではない

不安に対する回答③

③予算規模が縮小するのではないか？

- ・会員数が減れば当然予算規模は縮小するが同時に負担金も減少
→使える予算は残る
- ・予算が縮小するなら縮小しただけの規模でPTA活動を展開する

不安に対する回答④

④会費を高くされるのではないか？

- ・会費増額は総会決議
- ・会費増額したくなければ総会で否決する

PTA会員が減少しても…

少なくなった会員と予算規模で

できることを
考えてやる

だからこそPTAは…

- ①PTAに理解がある人
- ②PTA活動をしたい人
- ③PTA活動を支援したい人
- ④PTA役員を担える人

こういった方々だけでも運営できる
組織に変化しなければならない

そして、更に…

- ・PTA活動を理解し、支援し、共に活動する仲間を増やす
- ・非会員に入会したいと思わせる魅力ある活動を考え続ける
- ・退会者に対して寛容に接する
- ・PTA役員を担える人を探し続ける

この努力を絶対に怠らないこと

入会・非入会（退会）は自由

自らの意志で
決定して下さい
よろしくお願いします